

7月2日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

問 選挙管理委員会事務局 ☎内線3034

東京都議会議員選挙の
投票日です

あなたの貴重な一票を大切に、必ず投票しましょう

投票箱

三鷹市で投票できる方

平成11年7月3日までに生まれた方で、29年3月22日以前に市に転入届出をし、引き続き3カ月以上市内に住所を有する日本国民。

最近、転居・転入した方は、下表でご確認ください。

※28年6月から選挙権年齢を満18歳以上に引き下げ、満18・19歳の方も投票できるようになりました。

以前から三鷹市に住所を有し、市内で転居した方	29年6月8日以前に転居届出	転居後の投票所で投票してください
	29年6月9日以降に転居届出	転居前の投票所で投票してください
東京都外から三鷹市に転入した方	29年3月22日以前に転入届出	三鷹市の投票所で投票してください
	29年3月23日以降に転入届出	投票はできません
東京都内から三鷹市に転入した方	29年3月22日以前に転入届出	三鷹市の投票所で投票してください
	29年3月23日以降に転入届出	前住所地で投票できる場合があるので、前住所地の選挙管理委員会へお問い合わせください。投票できる場合は「引き続き都内に住所を有することを証明する文書」(*)を提示していただくとスムーズに投票できます

(※) 現住所地在発行する選挙用住民票(無料)など。

投票箱

期日前投票をご利用ください

投票日に仕事やレジャーなどで投票所へ行けない方は、投票日前日まで「期日前投票」を行うことができます。投票所入場整理券裏面の「期日前投票宣誓書兼請求書」にあらかじめ記入してお持ちいただくと、スムーズに投票できます(入場整理券がお手元に無い方は会場に備え付けの同書をご利用ください)。

※土・日曜日と投票日直前は大変混み合います。

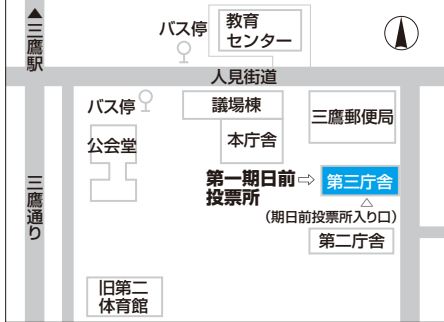
第一期日前投票所

市役所第三庁舎

投票期間

6月24日(土)～7月1日(土)
午前8時30分～午後8時

※駐車場が混雑しています。できるだけ公共交通機関をご利用ください。



第二期日前投票所

三鷹駅前コミュニティセンター3階

投票期間

6月25日(日)～7月1日(土)
午前8時30分～午後8時

※駐車場はありません。



投票箱

投票所入場整理券をお忘れなく

投票所入場整理券は、6月23日(金)ごろに世帯ごとに封書で発送します。投票日当日、投票所にお持ちください。届かない場合や紛失した方は、事前に選挙管理委員会へお問い合わせのうえ、投票日当日に投票所の係員にお申し出ください。

あなたの投票所を確認しましょう

投票日当日は指定された投票所以外では投票できません。今回の選挙から、投票所を一部変更します(右記参照)。投票所入場整理券に記載された投票所を確認し、お間違いのないようご注意ください。

期日前投票所および投票所を一部変更します

第二期日前投票所(上記)

消費者活動センターから「三鷹駅前コミュニティセンター」(下連雀3-13-10)へ変更します。

第19投票所(右記)

社会教育会館から「第六小学校」(下連雀6-13-1)へ変更します。

◆対象者
下連雀5丁目(1番5号～17号・2番・3番を除く)、6丁目、8丁目にお住まいの方



不在者投票制度などは2面をご覧ください

6月9日まで市役所1階市民ホールで開催された環境展にて

市長のひとことコーナー

ケーブルテレビの広報番組「みる・みる・三鷹」では「市長のひとことコーナー」を放送しています(放送時間は12面参照)。

市長コラム

環境と生きる未来を三鷹から

三鷹市長 清原慶子

梅雨入り以降も天候不順で、地球環境への関心が高まるこの頃です。6月5日は国連の「世界環境デー」で、日本の「環境の日」でもあり、6月は環境問題を考える「環境月間」です。私たちが、健康で、安全に安心して暮らすうえで、自然環境、社会環境、情報環境など「環境」はとても大切です。

自然環境については、三鷹市は都市農地が残る、都立井の頭恩賜公園などの公園や、「牟礼の里」丸池の里「大沢の里」の3つの「ふれあいの里」があるなど「緑」が残る、玉川上水や野川、仙川の流れなどの「水」の環境も豊かです。そこで、生活を見直しCO₂(二酸化炭素)の発生を減らし、「緑と水の公園都市・三鷹」を守ることは、美しい自然環境を次の世代に伝えていくための大切な取り組みです。

三鷹市役所でも省エネルギーに努めています。2006年度には、業務の見直しによって電気、水、ガス、ガソリン、紙などの使用量を計画的に減らすなどの「環境マネジメントシステム」を導入し、国際認証のISO14001を取得しました。この取り組みにより、この11年間で約3億円の経費を削減し、CO₂の発生を抑制しています。

2008年度からは図書館や保育園で「簡易版環境マネジメントシステム」を開始し、2012年度からは市立小・中学校の22校全校で「学校版環境マネジメントシステム」を導入しています。子どもたちも環境について学び、緑のカーテンの導入や小まめな消灯、節水などによってエネルギーの節約を実践しています。

子どもたちの環境学習が深まり、毎年募集している環境標語には素晴らしい作品が寄せられています。今年は「残さずにご飯を食べてゴミ減らす」という応募作品がありました。これは昨今問題とされている「食品ロス」の削減をテーマとしたもので、世界でも日本でも「子どもの貧困」が社会問題となる中、食べられる食品の廃棄による無駄を防ぎ、環境を守ろうという提案です。

また、2016年度に私が市長賞に選んだ標語は「環境と生きる未来を三鷹から」でした。市政の柱に高環境を位置付ける三鷹市から、これからも「環境と生きる未来」を示していきたいでしょう。